

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 27 年度 第 7 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 28 年 1 月 8 日 午後 6:00～午後 7:40
- 2.開催場所 中央大学理工学部後楽園キャンパス 3 号館 10 階 31000 会議室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 5 名（書面表決書 5 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、吉村豊、小林均 敬称略）
書面表決書（森川貞夫、鈴木良雄、岩山海渡、池上孝則、前河洋一 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（12 月 4 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として吉村豊氏と小林均氏が選出された。
- 第 3 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より実施状況について報告があった。
- J S I E マラソン完走教室
毎回参加者が 1～3 名程度で、コアメンバーのみの参加となっている。
 - 熟年ランニングスクール
毎回、参加者は 8 人を上回り参加率は高く、皆さん積極的に取り組んでいる。
 - 浦安・美走塾
下期は、富岡小学校に隣の見明川小学校も加えた 2 部制で実施したが、12 月 19 日で無事終了した。好評だったので、来年度も依頼があると思われる。
- 第 4 号議案 第 6 回国際交流駅伝について
保原氏より進捗状況について説明があり、集客方法等について審議した。
- 集客
現時点での参加申し込み状況は、駅伝 8 チーム、個人 10K9 人、個人 5K2 人である。
昨年は駅伝 39 チーム、個人 10K11 人だったので、大使館や J S I E 主催のランニング教室参加者など招待チームも含めて何とか昨年並みにはしたいので、皆さんの知人の勧誘をお願いしたい。また、”国際交流”の名にふさわしい大会にするために外国人参加を増やしたいと思っているので、理事の皆さんの大学の留学生も積極的に誘って欲しい。
 - 収支見込み
昨年まではエアラン東京に運営委託費として 25 万円支払っていたが、今年は比嘉氏の厚意で運営委託費なしにして貰ったので、赤字額は 6 万円ぐらいに抑えられそうである。

■スタッフ

計測係4名は東京スポーツレクリエーション専門学校の学生にお願いするが、走路員等10名については、NSVA、立正大学学生、東京海洋大学学生等で確保する。

■ドリンク

山西理事長から大塚製薬に提供をお願いすることになった。

数量は150本とし、送付先は確認して連絡する。

第5号議案

第8回市民ランナー交流セミナーについて

保原氏より進捗状況の説明があり、残りの課題について審議した。

■案内状送付

大会主催者宛は約800大会に送付済み。

今後、詳細内容を反映した案内を各セミナー等で名刺交換させていただいた関係者に送付予定である。送付リストを後日皆さんに連絡するので、それ以外の方々への案内をお願いしたい。

なお、一般参加者向けにはスポーツエントリーで募集する方向で準備しており、黒田氏のパーティチラシの完成待ちである。

■国際フォーラム（2月27日(土)）

ー大会紹介

外国人参加者の多いあるいは増加している富士山マラソン（33カ国、約1,000名）、金沢マラソン（約950名）、静岡マラソン（約100名）にお願いする。

富士山マラソン、静岡マラソンには承諾をいただいております、金沢マラソンは折衝中。

ーパネル・ディスカッション

地方の大会関係者から、「海外からの参加者を増やしたいとは思っているのだが、海外への情報発信、募集をどのようにして良いか分からない」、「外国語を話せるスタッフがいないので、受け入れ体制が作れない」などの声が聞かれるので、基調講演をしていただくスポーツツーリズム機構の方、事例発表をしていただく大会関係者とその他の参加者の方々とQ&Aを進める、全員参加型のパネル・ディスカッションにする。そのことで、大会主催者にはそれぞれの問題点を解決するヒントを得る機会に、メディアや通訳業者には活躍の場を探す機会にさせていただくことを目的にする

■国際交流パーティ（2月28日(日)）

ー伝統芸能披露

津軽三味線その他、仙台・雀踊り、岩手・鹿踊り、阿波踊り、上州八木節等について検討したが、最終的には二子流鬼剣舞にお願いすることになりそう。

仙台・雀踊り：最低人数が5名で仙台にしか連がないので125,000円の費用がかかる。

岩手・鹿踊り：角の長さが4mあるため、会場の天井高さ3m10cmでは不可能。

阿波踊り：ある程度人数がいないと・・・。

などなどあり、東京で主体的に活動していて2～3名で披露できるという岩手北上の二子流鬼剣舞に出演折衝中。

第6号議案 その他

■ソフトボールチーム国際交流（保原）

カナダのコーチから訪日計画を作るにあたり、日本のコーチを紹介して欲しいとの手紙を貰った。

黒田氏に石狩市の高校チーム、山西理事長に群馬の新島学園のコーチに打診していただいて、回答する。

■JENESYS2.0（2014年）のフォロー（保原）

1月7日（木）に、フィリピンの Mary Joy Tabal さんから、リオ・オリンピックのマラソン代表選手になるために日本でトレーニングをしたいので、支援して欲しいとの連絡があった。基本的には宇佐美氏に指導していただくことにしたが、一緒にトレーニングをさせてくれるチームを探している。

■次回理事会について

次回理事会は2月1日（月）の18時から中央大学工学部で開催することになった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後7時40分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。


平成28年1月8日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

黒田 哲郎 

議事録署名人

小林 均 

議事録署名人

吉野 豊 